

流動性カバレッジ比率に関する定性的開示事項

一.時系列における流動性カバレッジ比率の変動に関する事項

連結流動性カバレッジ比率

(単位:百万円、%、件)

項目	2018年度第2四半期		2020年度第2四半期	
適格流動資産				
適格流動資産の合計額	1,053,392		1,745,263	
資金流出額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
リテール無担保資金調達に係る資金流出額	6,877,434	510,852	7,433,354	542,031
うち、安定預金の額	2,532,193	75,965	2,880,934	86,428
うち、準安定預金の額	4,345,179	434,887	4,552,285	455,603
ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,214,334	966,858	2,822,509	1,369,088
うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,154,962	907,485	2,773,621	1,320,200
うち、負債性有価証券の額	59,372	59,372	48,888	48,888
有担保資金調達等に係る資金流出額	—	—	—	7,517
デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	411,463	224,544	501,861	279,709
うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	196,787	196,787	247,619	247,619
うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	214,676	27,757	254,242	32,089
資金提供義務に基づく資金流出額等	75,104	66,781	68,908	55,180
偶発事象に係る資金流出額	3,389,821	40,516	3,378,292	38,111
資金流出合計額	—	1,809,553	—	2,291,638
資金流入額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	4,559	4,559
貸付金等の回収に係る資金流入額	1,202,836	807,002	1,065,096	681,290
その他資金流入額	285,480	252,976	376,680	351,965
資金流入合計額	1,488,317	1,059,978	1,446,336	1,037,816
連結流動性カバレッジ比率				
算入可能適格流動資産の合計額	—	1,053,392	—	1,745,263
純資金流出額	—	749,575	—	1,253,822
連結流動性カバレッジ比率	—	140.5	—	139.1
平均値計算用データ数	62		61	

単体流動性カバレッジ比率

(単位:百万円、%、件)

項目	2018年度第2四半期		2020年度第2四半期	
適格流動資産				
適格流動資産の合計額	1,043,537		1,718,073	
資金流出額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額	資金流出率を乗じる前の額	資金流出率を乗じた後の額
リテール無担保資金調達に係る資金流出額	6,877,434	510,852	7,433,354	542,031
うち、安定預金の額	2,532,193	75,965	2,880,934	86,428
うち、準安定預金の額	4,345,179	434,887	4,552,285	455,603
ホールセール無担保資金調達に係る資金流出額	2,210,662	972,751	2,767,656	1,331,992
うち、適格オペレーショナル預金の額	—	—	—	—
うち、適格オペレーショナル預金及び負債性有価証券以外のホールセール無担保資金調達に係る資金の額	2,151,290	913,378	2,718,768	1,283,103
うち、負債性有価証券の額	59,372	59,372	48,888	48,888
有担保資金調達等に係る資金流出額	—	—	—	7,517
デリバティブ取引等、資金調達プログラム及び与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	422,666	235,747	513,019	290,866
うち、デリバティブ取引等に係る資金流出額	196,846	196,846	248,154	248,154
うち、資金調達プログラムに係る資金流出額	—	—	—	—
うち、与信・流動性ファシリティに係る資金流出額	225,819	38,900	264,865	42,712
資金提供義務に基づく資金流出額等	75,152	66,836	68,926	55,198
偶発事象に係る資金流出額	3,383,461	40,325	3,375,002	38,012
資金流出合計額	1,826,513		2,265,617	
資金流入額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額	資金流入率を乗じる前の額	資金流入率を乗じた後の額
有担保資金運用等に係る資金流入額	—	—	4,559	4,559
貸付金等の回収に係る資金流入額	1,228,767	819,068	1,095,602	696,119
その他資金流入額	284,250	251,798	378,561	354,221
資金流入合計額	1,513,018	1,070,866	1,478,723	1,054,900
単体流動性カバレッジ比率				
算入可能適格流動資産の合計額	1,043,537		1,718,073	
純資金流出額	755,647		1,210,717	
単体流動性カバレッジ比率	138.0		141.9	
平均値計算用データ数	62		61	

(1) 2016年度第4四半期より、日次で計測した流動性カバレッジ比率の平均値を使用しております。

(2) 2020年度第2四半期の連結流動性カバレッジ比率は、2018年度第2四半期より▲1.4ポイントの139.1%、単体流動性カバレッジ比率は同+3.9ポイントの141.9%となりました。連結における低下の主な要因は純資金流出額の増加、単体における上昇の主な要因は算入可能適格流動資産の増加であります。

二.流動性カバレッジ比率の水準の評価に関する事項

2020年度第2四半期の連結流動性カバレッジ比率、単体流動性カバレッジ比率は、純資金流出額を上回る適格流動資産を保有し規制水準を大きく上回る水準にあることから、流動性に係る健全性が確保されていると評価しております。

三.算入可能適格流動資産の合計額の内容に関する事項

算入可能適格流動資産は、現金、中央銀行への預け金のほか、保有する国債等により構成されています。2018年度第2四半期から2020年度第2四半期にかけての算入可能適格流動資産の増加は、「中央銀行への預け金」の増加を主因とするものです。

四.その他流動性カバレッジ比率に関する事項

- 流動性カバレッジ比率告示第29条に定める「適格オペレーショナル預金に係る特例」の適用はございません。
- 「デリバティブ取引等及びレポ形式の取引等の時価変動に伴う資金流出額」の算定には、流動性カバレッジ比率告示第38条に定める「シナリオ法」は適用していません。
- 流動性カバレッジ比率告示第60条に定める「その他契約に基づく資金流出額」には、預金保険料、支払法人税等が含まれております。
- 流動性カバレッジ比率告示第53条に定める「その他偶発事象に係る資金流出額」、流動性カバレッジ比率告示第73条に定める「その他契約に基づく資金流入額」には、重要な項目は含まれておりません。
- 流動性カバレッジ比率に与える影響に鑑み、重要性が乏しいと考えられる項目については日次データを使用しておりません。